

平成30年5月11日

各位

会社名 株式会社 コナカ  
代表者名 取締役社長 湖中 謙介  
(コード番号: 7494 東証第一部)  
問合せ先 専務取締役 沼田 孝  
(TEL 045-825-7700)  
<http://www.konaka.co.jp/>

**平成30年9月期第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正  
並びに特別損失の計上に関するお知らせ**

平成29年11月10日に公表しました平成30年9月期第2四半期業績予想と実績値との差異が生じたので下記の通りお知らせ致します。また、通期業績予想の修正並びに特別損失の計上につきまして、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 平成30年9月期第2四半期における業績予想と実績値との差異

(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	39,700	2,700	3,000	1,800	61.82
実績値 (B)	37,227	1,988	2,220	1,181	40.58
増減額 (B-A)	△2,472	△711	△779	△618	—
増減率 (%)	△6.2	△26.3	△26.0	△34.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年9月期第2四半期)	38,713	2,741	3,186	1,802	61.91

(2) 個別業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,500	1,600	1,950	1,050	36.06
実績値 (B)	22,845	1,151	1,471	725	24.92
増減額 (B-A)	△1,654	△448	△478	△324	—
増減率 (%)	△6.8	△28.0	△24.5	△30.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年9月期第2四半期)	23,297	1,649	1,812	820	28.19

## 2. 平成30年9月期通期業績予想の修正

(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,400	2,000	2,450	1,000	34.34
今回修正予想 (B)	65,500	1,000	1,400	150	5.15
増減額 (B - A)	△4,900	△1,000	△1,050	△850	—
増減率 (%)	△7.0	△50.0	△42.9	△85.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年9月期)	68,130	1,734	2,448	910	31.28

### (2) 個別業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	42,500	600	1,100	100	3.43
今回修正予想 (B)	39,000	100	550	△250	△8.59
増減額 (B - A)	△3,500	△500	△550	△350	—
増減率 (%)	△8.2	△83.3	△50.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年9月期)	40,488	578	883	△160	△5.52

## 3. 業績予想との差異及び通期業績予想の修正理由

### (1) 平成30年9月期第2四半期業績予想との差異理由

ファッション事業における主力のスーツは堅調に推移したものの、不安定な気候の影響を受け防寒衣料等が苦戦したことにより売上高が計画を下回り、また DIFFERENCE の出店を当初計画より前倒したことにより販管費が膨らみ、営業利益、経常利益が前回予想を下回りました。加えて、特別損失の計上 (下記 4. 特別損失の計上) により、親会社株主に帰属する四半期純利益についても前回予想を下回りました。

### (2) 通期業績予想の修正理由

通期業績予想につきましては、第2四半期業績の推移を鑑みた結果、下半期においても売上高の減少 (当初計画の 8%ダウン)、クールビスによるスーツ売上の減少に伴う売上総利益率の低下 (当初計画の 0.5 ポイントダウン) 等が見込まれるため、通期業績予想の修正を致します。

なお、当社グループの性質上、売上高の割合が上半期 56%に対し下半期 44%と低くなります。

## 4. 特別損失の計上

固定資産の減損に係る会計基準に基づき、当社グループの資産について将来の回収可能性を検討した結果、47 店舗に係る減損損失を連結 529 百万円 (個別 42 店舗、459 百万円) 計上しました。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上